

教育環境の充実に向けて～小中学校改修工事～

【学校施設の現状】

市内小中学校の約7割が築30年を経過しています。

学校施設の老朽化は全国的な課題であり、学校施設の安全性の確保とともに、充実した教育活動が進められるような環境づくりが求められております。



【草津市での取組について】

市では、市立小学校14校、中学校6校の耐震対策や大規模な改修工事のほか、必要な設備の更新などを行っています。

令和5年度には、志津南小学校体育館トイレ、南笠東小学校の校舎トイレ、松原中学校耐震補強1期工事、新堂中学校グラウンドの改修を実施しました。



【学校施設の役割】

学校は子どもたちの学習・生活の場であり、安心して学校生活が過ごせるよう、機能的な施設環境を整えるとともに快適さや安全性を備えた施設とする必要があります。今後も引き続き、教育環境の充実に向けて計画的な施設改修を進めていきます。

【施工写真】

◆令和5年度 志津南小学校体育館トイレ改修工事

主なトイレ改修内容 ・便器の洋式化・多目的トイレの新設・乾式化・LED化・バリアフリー化など

男子トイレ



改修前



改修後

女子トイレ



改修前



改修後

多目的トイレ



改修前



改修後

[担当 教育総務課]

令和5年度小中学校の改修工事の状況はこちらからご覧ください。

<https://www.city.kusatsu.shiga.jp/kosodate/kyoiku/kyoiku/kyoikukankyotorikumi/kyoikusomu120.html>